

大寒過ぎの校内風景

1月 20 日は 24 節気における「大寒」と呼ばれ、一年の中でも寒さが最も厳しくなる時期となります。実際、1月 21 日より今シーズン最強の寒波が襲来し、日本海側の地域は大雪が降る予想で生活への影響がとても大きくなるとの報道がされていました。案の定、大雪の映像が流れ、雪で車が動けなくなったり画像を見ることがひじょうに多かったです。

海老名でも1月 22 日（木）朝に雪がチラついた時間帯がありました。積もるほどの量と勢いではありませんでしたが、寒波の影響が関東にも届いていることを実感しました。

しかし、この寒さの中校内を回ってみると、畜産科学科教棟前の広場に植えられている2本の梅の木には、写真のような可憐な花が咲いているのを見つけました。厳しい環境の中で気品のあるしかも薫り高い花を鑑賞しているとなぜか凛とした気持ちとなりました。

やがては節分をはさみ立春となります。

令和8年2月掲載

